

上廣歴史文化フォーラム

旅 人はなぜ行くのか

—東北を見つめた人々—

『世界・日本・奥羽をかけめぐった仙台藩士・玉蟲左太夫』

仙台市博物館市史編さん室 栗原伸一郎

アメリカ社会を見聞し、世界を一周した仙台藩士玉蟲左太夫は帰国後、日本各地を巡り、混乱する政情を探りました。幕末維新の動乱の時代、世界・日本・奥羽を見つめた仙台藩士の足跡とは？



武士・学者・俳人から庶民まで、みんなが旅した江戸時代。東北（奥羽）地方にやってきました。松島で見たものは？彼らは芭蕉と同じ風景を見たのでしょうか？

「江戸時代の東北旅行—紀行文・道中日記にみえる松島—」
東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門 高橋陽一

2014年

2月9日(日)

13:30 ~ 16:00 (開場・受付開始 13:00)

会場：仙台市博物館ホール
入場無料・申込不要

◆主催：公益財団法人上廣倫理財団 ◆共催：仙台市博物館 東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門 ◆後援：文化庁
◆お問い合わせ：仙台市博物館情報資料センター 022(225)3074